

## **CSR報告書2016**

#### 発行にあたって

澤藤電機グループは、持続可能な社会の実現に向けて 事業活動を通してCSR活動に取り組んでいます。

お客様、地域社会、株主・投資家様、社員をはじめとした幅広いステークホルダーの皆様に適切な情報開示を行い、CSR活動をご理解いただくためのコミュニケーションツールとして「CSR報告書」を発行しています。

本CSR報告書は、トップメッセージ、基本理念、CSRへの取り組み、マネジメント、経済、社会、環境について、その活動内容を記載しております。

また、発行形態につきましては、澤藤電機ホームページに全体版(日本語)、ダイジェスト版(日本語、英語)をPDFで掲載しています。印刷冊子はダイジェスト版(日本語、英語)として発行いたしました。

#### 対象範囲・期間など

澤藤電機グループ(澤藤電機株式会社および国内・海外の連結対象子会社)を対象範囲としてご報告いたします。

環境保全活動の報告については、澤藤電機の本社・新田 工場内での取り組みについてのご報告となっております。

本報告書の対象期間は、2015年度です。一部前後も 含みます。

#### 報告期間中における主要な変更事項

該当事項はありません。

#### 発行年および次回発行予定

CSR 報告書は毎年の発行予定となっております。

今回の発行 2016年 8月 次回の発行予定 2017年 8月

#### 参考としたガイドライン

環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」 GRI「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン」 ISO26000「社会的責任に関する手引き」

#### バックナンバー

2015年度	CSR 報告書	2015年	8月
2014年度	CSR 報告書	2014年	8月
2013年度	CSR 報告書	2013年	8月
2012年度	CSR 報告書	2012年	8月
2011年度	CSR 報告書	2011年	7月
2010年度	CSR 報告書	2010年	7月
2009年度	CSR報告書	2009年1	0月
2008年度	環境・社会報告書	2008年	8月
2007年度	環境報告書	2008年	1月
2006年度	環境報告書	2006年	9月
2004年度	環境報告書	2004年1	2月
2003年度	環境報告書	2003年1	0月

#### 目次

トップメッセージ2			
基本理念			
SAWAFUJI VISION			
CSRへの取り組み 4			
特集			
体質強化に向けたTQM6			
サワフジ小集団活動6			
トピックス			
新シリーズ "引出し式冷蔵庫"SB30販売開始7			
ステークホルダーとの対話			
地域住民との対話ほか 7			
マネジメント			
コーポレート・ガバナンス8			
コンプライアンス9			
情報セキュリティ9			
リスク管理10			
事業継続計画(BCP)に向けた取り組み11			
経済性報告			
経済性報告について12			
澤藤電機グループの概要12			
業績報告13			
営業形態および主な取引先			
主要製品14			
社会性報告			
お客様とともに15			
地域社会とともに17			
株主・投資家様とともに19			
代理店・特約店様とともに19			
仕入先様とともに20			
社員とともに21			
環境報告			
環境方針25			
環境マネジメント25			
製品開発における環境取り組み29			
生産活動における環境取り組み31			
物流活動における環境取り組み33			
環境コミュニケーション活動33			
生物多様性34			
環境データ35			

# トップメッセージ

澤藤電機グループは、世界のお客様の期待に応えた製品・サービスを提供し、 真摯にCSR活動に取り組み、企業としての社会的責任を果たしていきます。

澤藤電機は、1934年の創立から実直なモノづくりに徹して世界のお客様の期 待に応えた製品・サービスを提供してまいりました。

現在は、電装品、発電機、冷蔵庫の3つの事業を柱とし、国内をはじめ海外 100カ国余のお客様に製品・サービスを提供しております。

#### 社会から信頼される企業をめざして

経営理念である「澤藤電機は良い商品を造り、企業としての社会的責任を果たし、 関係する全ての人に栄を与える」のもとに、グローバルな観点でステークホルダー とのコミュニケーションを図ることはもとより、企業倫理向上、コンプライアンス、 内部統制体制の充実、安全・防災活動を含むリスク管理の徹底、環境保全、製品 の安全、顧客満足、株主重視、社会貢献などを通して責任を果たし、社会から信 頼される企業をめざしていきます。

### 環境への取り組み

持続可能な社会づくりの一つとして、環境への取り組みも不可欠です。澤藤電機 は、1997年に環境マネジメントシステムを構築して、全事業の商品および生産 活動における環境負荷低減を重要課題として継続的な改善に取り組んでいます。

#### グローバル企業としての体制を確立

昨今の澤藤電機グループを取り巻く経営環境は、国内では企業収益や雇用、所 得環境に改善がみられるなど、緩やかな回復が続きました。一方海外経済は、米 国では回復基調が続き、欧州でも持ち直しの動きが続いたものの、中国をはじめ とするアジア新興国等では景気回復の動きが見えず、先行き不透明な状況の中で 推移いたしました。このような経済環境のもと、澤藤電機グループは、技術力強化、 新田工場の再編、お客様の期待に対する販売体制の強化、人材育成の重視などに より、グローバル化を進める企業としての体制を確立してまいります。

このようにCSR活動を真摯に全社一体となって取り組むことによって、澤藤電機 の企業価値の増大を図ってまいります。

社会的責任に関しては、国際的なガイダンスであるISO26000に沿った体制 を整備して活動しております。

澤藤電機のCSRの取り組みに対し、より多くの皆様方のご意見をいただき、新た な課題としていきたいと考えております。どうか忌憚のないご意見をお寄せいた だきますようお願い申し上げます。



2016年8月 澤藤電機株式会社 代表取締役社長 吉川昭彦



# 基本理念

澤藤電機グループは、企業姿勢を示した「社是」と企業の使命を表明した「経営理念」 を企業活動の基本と考えています。

この「経営理念」の遂行に向け、全社一体となった取り組みをしています。

#### 社 是 〔制定 1960年7月〕

- 1. 研究を進め技術を練磨し輝かしく躍進しよう
- 2. 顧客に対する責務と信義を守り社会に貢献しよう
- 3. 労使協調相互信頼により明るい職場を樹立しよう

#### 経営理念 〔制定 1990年10月 改訂 2001年4月〕

澤藤電機は良い商品を造り、企業としての社会的責任を果たし、 関係する全ての人に栄を与える。

- \* 顧客に感動を
- \* 自然に清らかさを
- \* 社業に携わる人に栄を

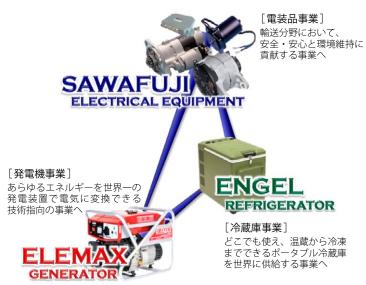
## SAWAFUJI VISION

## 長期経営方針

澤藤電機は、三つの事業の目指す姿を実現するため、お客様のニーズ・動向を多面的に捉え、目指す姿の達成に挑みます。そのために、「顧客価値提供」、「革新的改善」、「個の力の結集」による事業活動を強力に推進します。

自ら光り輝き、すべてのステークホルダーにとって、魅力ある澤藤に

### 事業の目指す姿



#### 顧客価値提供

お客様と密接につながり、社会ニーズ を捉え、お客様目線で新しい価値を創 造します。

#### 革新的改善

経営システムの革新的な改善により、 事業競争力の強化を行います。

#### 個の力の結集

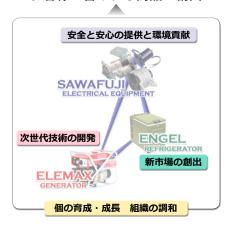
個の成長を支援し、スリムでフット ワークの良い組織運営を行います。

## 中期経営方針

長期経営方針を達成するために、2020年を目標とした中期経営方針を掲げ、体質改善と競争力強化を全社一丸となって図り、次世代につなげる会社づくりを推進していきます。

### 光り輝き、魅力ある澤藤に

#### お客様に喜ばれる商品の創出



#### 安全と安心の提供と環境貢献(電装品事業)

- ◆あたり前品質から魅力的品質に変革し、安全と安心を提供し、環境に貢献します。
- ◆グローバルサービス体制とスピーディーな供給体制の確立により、安心を提供します。

## 次世代技術の開発(発電機事業)

◆あらゆるエネルギーに対応できる発電技術を開発し、新しいエネルギー社会を創造します。

#### 新市場の創出(冷蔵庫事業)

- ◆地域ごとの顧客ニーズに応えた魅力的な商品を提供します。
- ◆次世代技術を活用し、新市場の開拓を目指します。

### 個の育成・成長 組織の調和(全社基盤)

◆一人ひとりが自己ベストを尽くし、個の技術を高め、目標達成を目指します。

## CSRへの取り組み

澤藤電機は「良い商品を造り、企業としての社会的責任を果たし、関係する全ての人に 栄を与える」を基本理念として掲げています。

このことは今日言われますCSR(企業の社会的責任 Corporate Social Responsibility)の精神に合致するものです。豊かで住みやすい社会の実現に貢献し、世界中のお客様の期待に応えることができる真のグローバル企業として成長していくことが、我々の使命であると考えています。

このように社会的責任を達成するためには多くのステークホルダーとの連携・協力が不可欠です。これからも企業活動を支えていただいているさまざまな立場の皆様とともに成長していくことを念頭におき、社会に対して責任を果たすことによって企業価値の持続的向上に努めてまいります。

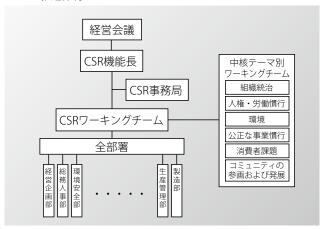
## ■ CSR 経営(ステークホルダーとともに)



## CSR 推進体制

澤藤電機は、CSR経営を推進し充実していくため、CSR機能長をトップとしたCSRワーキング体制を設置し、ISO26000「社会的責任に関する手引き」に基づきテーマ別の活動を行っています。

#### ■ CSR 推進体制



## **■ CSR メッセージ**

## 人と社会と地球に喜ばれる企業をめざして

私たち澤藤電機グループがCSR経営を進めていく上で、ステークホルダーの皆様に対する 私たちの思いをCSRメッセージとしてお伝えいたします。

#### 【お客様とともに】

私たちは、お客様の満足と信頼を第一に、お客様の期待に応えた製品・サービスなどの提供に努めます。

#### 【地域社会とともに】

私たちは、環境への配慮、社会への貢献および法令遵守の3つの側面から地域社会、国際社会に貢献することを 表明します。

#### (環境的側面での貢献)

事業活動を通じ、環境保全に努め、環境にやさしい製品の開発・提供を行うとともに、環境負荷の低減、 地球温暖化防止、生物多様性の保全など、地球環境と調和しながら成長をめざします。

#### (社会的側面での貢献)

地域社会に貢献する良き「企業市民」たることをめざし、地域社会との密接な連携と協調を図り、地域発展の一翼を担います。

#### (法令の遵守)

法令その他の社会的規範を遵守するとともに、その精神をも尊重の上、公正で健全な企業活動を行います。 また、官公庁・地方自治体など公共機関とは、健全で良好な関係を保ち、不正な利益供与は決して行いません。

#### 【株主・投資家様とともに】

私たちは、株主・投資家様の利益のために、長期安定的な成長を通じ企業価値の向上をめざします。 また、適時適切な情報を開示して、企業活動の透明性に努めます。

#### 【代理店・特約店様とともに】

私たちは、代理店・特約店様の立場を尊重し、相互信頼・共存共栄をもとに信頼関係を築き相互の発展・向上をめざします。

#### 【仕入先様とともに】

私たちは、事業活動を進めていく上で、取引にあたっては公正性と透明性を確保し、仕入先様の立場を尊重し相 互信頼・共存共栄を基本理念に信頼関係を築き、相互の発展・向上をめざします。

#### 【社員とともに】

私たちは、社員一人ひとりの人格・個性を尊重し成長を支援するとともに職場の安全、社員の健康を守り、健全な職場環境を確保します。